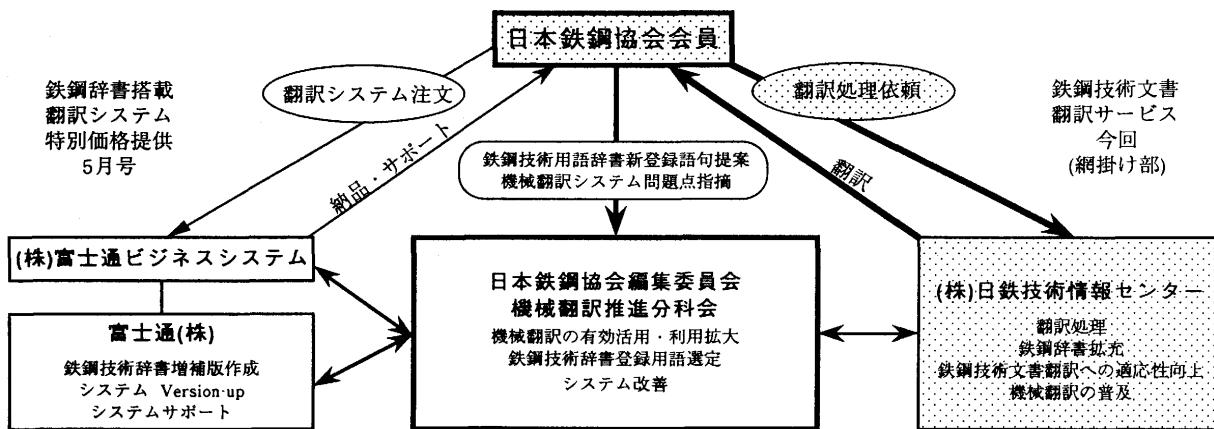


鉄鋼技術関連文書の機械翻訳サービス

日本鉄鋼協会では、「鉄と鋼」1994年4月号の会告でお知らせしたように、国際的鉄鋼技術情報の発信基地としての事業展開の一環として、会員の重要な業務の一つである鉄鋼技術文書の日英翻訳を支援する機械翻訳のサービス提供を始めています。この事業は本会編集委員会機械翻訳推進分科会のもと、下図の体制で推進されています。図左側の鉄鋼技術用語辞書搭載の機械翻訳システム特別価格提供については、5月号会告にてお知らせしています。今回は図右側の鉄鋼技術文書の翻訳サービス提供についてお知らせします。



協会会員が技術文書の日英機械翻訳を希望される場合には、(株)日鉄技術情報センターにおいて割引価格で翻訳サービスを提供します。会員の皆様がこの機械翻訳サービスをご活用いただき、本会への投稿原稿、本会主催の国際会議論文作成をはじめ、各種技術文書の翻訳に利用なさることをお勧めします。とくに講演大会発表論文あるいは「鉄と鋼」投稿論文を積極的に英文化して、本会欧文会誌“ISIJ International”へ多数投稿されますようお誘いします。

機械翻訳サービス提供

技術文書の機械翻訳を希望される協会会員に対して、(株)日鉄技術情報センターで下記要領にて翻訳依頼を受けます。現在機械翻訳は一応の実用に耐えるレベルにはありますが、100%満足のいく翻訳ができるまでには完成されていません。当面は協会会員の翻訳作業を少なくとも半減できることを目的とします。したがって機械翻訳で完成度を高めるには、(a)日本語原文を機械が解析して意味の通じる英訳文を出力できるよう推敲する前編集、(b)機械翻訳の限界で訳しきれないところを補う後編集、(c)さらに訳文のブラッシュアップなどの人間の介入する作業が必要です。現状の機械翻訳システムでは、ほとんどの文書に対して高度の前後処理が不可欠です。翻訳を依頼される方は、ご希望の完成度をお知らせください。

サービス実施要領

(1) 機械翻訳を希望される方は下記(6)宛てご連絡ください。利用申込書をお送りしますので、それにご記入の上日本語原文を添えてお申し込みください。原文はフロッピーディスクに収録し、印刷文書を付けて提出いただきます。日本語原文を紙面のみで提出される場合、OCR読み取りあるいは文書入力の費用を見積らせていただき、その費用をご負担いただける場合に入力と翻訳処理を致します。

(2) 翻訳料金は上記人手作業の必要程度に応じ段階的に設定します。下記代金は1994年10月末までの暫定価格とします。長い文書の翻訳の際には別途相談させていただきます。

機械翻訳のみ：1英字当たり 1.5 円 (納期：3日)

前編集作業付加：1英字当たり 2.5 円 (納期：5日)

前後編集作業付加：1英字当たり 3.0 円 (納期：7日)

翻訳結果についてブラッシュアップサービスも可能です。別途ご相談ください。とくに鉄鋼協会欧文会誌への投稿原稿については申し出があれば、従前の英文校閲並のブラッシュアップを無償にて施します。なお申込者が翻訳の出来具合をチェックしつつ、上記段階を追って前後編集処理の追加注文をしながら完成度を高めていくことも可能です。

参考：A4サイズ用紙に12ポイント、ダブルスペースで印字した場合、通常の技術文書で1ページ当たりの英字数は1,500程度と見積れます。

(3) 訳文はフロッピーディスクに収録返却しますが、国際会議Proceedings用templateなど所定形式に従ったレイアウトの出力希望にも応じます。標準的納期は処理レベルに従い、上記の通りとします。

(4) 英訳文返却の際に添付する書式により、不的確な鉄鋼技術用語訳語の指摘などをいただき、今後の鉄鋼協会機械翻訳事業推進にご協力くださるようお願いします。

(5) 英日翻訳もご希望に応じますので、同じく下記宛てお問い合わせください。

(6) 問い合わせおよび申込先：(株)日鉄技術情報センター 機械翻訳担当

〒102 東京都千代田区麹町1・6 相互第三ビル 電話03-3239-4711 ファクシミリ03-3239-4714